

9月2日 防火防災活動を実施

9月2日、全村一斉に消防団による、防火防災活動が実施されました。

坂根公民館では、地区住民の方が消防団員といっしょに救命講習会を受講されました。講師に美作市消防本部の消防署員を招き、人形などを使っていざというときにあわてず人命救助ができるよう熱心に講習を受けられました。

また、知社と筏津で地区住民と一緒に初期消火には欠かせない消火栓での放水訓練が行われました。各地区とも防火水槽・消防水利の泥上げや消火栓の点検なども行いました。

これから、空気も乾燥して火災の発生しやすい時期になってきます。また、寒くなり火を使う機会も多くなってきますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。

坂根地区の救命講習会の模様



塩谷地区の消火栓点検の模様



コミュニティ活動を応援します

宝くじの助成金でテントを整備

今年度西粟倉村では、テント25張を購入しました。これはコミュニティ活動や地域のイベントに役立ててもらおうと宝くじの助成金を受けて整備したもので、早速9月の合同運動会で活用しました。

また、地区の自主防災組織を育成するため、ブルーシートや拡声器などの防災備品も購入しました。万が一の災害には十分な備えが必要であることから、これも宝くじの助成金で整備したものです。

宝くじの助成事業は、コミュニティの健全な発展を図るため行われています。

地区やコミュニティ団体で助成を受けたい案件がありましたら、役場総務企画課へご相談ください。

